

川西市一般廃棄物処理基本計画に掲げる目標項目と目標値、ごみ排出量の状況

1 基本計画に掲げる目標項目と目標値への推移

項 目	令和3年度実績 (基準年度)	令和13年度 目標値	増減率 (削減量)	4年度	5年度	6年度	目標値への達成状況
市民1人1日当たり ごみ排出量	846g	755g	-10.8% (-91g)	822g	800g	787g	減量目標の-91gに対して、-59gの減量約 64.8%を達成
市民1人1日当たり 家庭ごみ排出量 (資源物・集団回収除く)	463g	400g	-13.6% (-63g)	446g	431g	422g	減量目標の-63gに対して、-41gの減量約 65.1%を達成
事業系ごみ量	12,369t	11,380t	-8.0% (-989t)	12,267t	12,294t	12,177t	減量目標の-989tに対して、-192tの減量約 19.4%を達成
リサイクル率	26.5%	26.5%	維持	26.0%	25.7%	25.2%	目標の維持に対して、-1.3 ポイントの減少

※実績値は、国崎クリーンセンターの年次報告をもとに算出しています。

2 各目標項目の見通し

項 目	傾向と見通し
市民1人1日当たりごみ排出量	減少傾向にあり、R3:R4 比較で-24g、R4:R5 で-22g、R5:R6 で-13gと徐々に減少幅は小さくなっているものの、目標値の達成に向けて進んでいる。 減量しているごみ種別は主に、燃やすごみとプラスチック製容器包装、横ばいは大型ごみ、増加はペットボトル。
市民1人1日当たり家庭ごみ排出量 (資源物・集団回収除く)	減少傾向にあり、R3:R4 比較で-17g、R4:R5 で-15g、R5:R6 で-9gと徐々に減少幅は小さくなっているものの、目標値の達成に向けて進んでいる。 減量しているごみ種別は、燃やすごみと燃やさないごみ、横ばいは大型ごみ。
事業系ごみ量	減少傾向にあり、同水準の減少が続けば、目標値の達成の見込みがある。
リサイクル率	減少傾向にある。再生利用する新聞紙やビンの排出量が減少しているため、リサイクル率は減少している。